

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和7年9月4日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	和歌山市 (30201)
地域名 (地域内農業集落名)	北西部 (楠見(善明寺二、大谷、平井一・二))

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	30 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	22 ha
② 田の面積	13 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	17 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	4 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	4 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	10 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	5 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

水田と砂地が半々程度で、砂地では新ショウガが盛んに作られている。高齢化、後継者不足や周辺の宅地化などにより遊休農地が増加している。また、狭小や不整形な農地、分散した農地が多く作業効率が悪い。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

多様な農産物が栽培されているが、地域農業の農産物は畑作が大部分を占める。農地の集積・集約化を進め、さらに農作業の効率化を図るための検討を行う。併せて、遊休農地の解消策の一つとして、外食企業等のニーズに対応した作物を栽培することや、有機農業等を進めることにより多様な付加価値を向上させる。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地中間管理事業を通じた貸借を進めつつ、担い手(新規就農者や、認定農業者、法人)への農地の集積・集約化を基本とする。また、担い手への集約に支障が無い範囲で、農地利用者による遊休農地活用等の農地利用を進める。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	8.6	%	将来の目標とする集積率	20	%
--------	-----	---	-------------	----	---

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

農地中間管理事業等を活用し、遊休農地解消や、農業生産力の維持のため、中核的な担い手の農地の集約化を推進する

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、拡大意向のある認定農業者や新規就農者、法人を中心に、農地最適化推進委員（農業委員会）等とも協議しながら、団地面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める
(2)農地中間管理機構の活用方法
担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める
(3)基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、必要な場合は、農用地の基盤整備を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
JAや県などの関係機関と連携し、地域内外から多様な経営体を募集し、生産する農地を紹介するなど、相談から定着まで切れ目のない取り組みを検討する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農地保全事業は、農業協同組合が提供するサービスを利用し、遊休農地の発生防止を図る。効率化が期待できる作業は、必要に応じ、委託化の推進も視野に入れ検討する。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシなどの被害が拡大しないよう防止策を実施するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制の構築を推進する。
- ②食料安全保障や、環境にこだわり、有機野菜・米など環境に配慮した、輸入に頼らない作物の栽培を推進する。
- ③関係機関・団体との連携によりスマート農業機械・設備の導入を支援し、先端技術を活用した稼ぐ生産環境の整備を推進する。
- ⑩打ち込み井戸の設置等を推進し、生産力の向上を目指す。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 （氏名・名称）	現状			10年後 （目標年度：令和 年度）				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		

注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 （氏名・名称）	作業内容	対象品目
	該当なし		

6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・％）	
-------------	--	---------------	--

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 16 年度)							
		経営作目等	経営面積	作業受託面積		経営作目等	経営面積	作業受託面積		目標地図 上の表示	備考		
到達		野菜	0.02	ha	0	ha	野菜	0.02	ha	0	ha	1376	
利用者		水稲、野菜	0.53	ha	0	ha	水稲、野菜	0.53	ha	0	ha	1356	
利用者		水稲、野菜	0.40	ha	0	ha	水稲、野菜	0.40	ha	0	ha	1394	
利用者		水稲、野菜	0.38	ha	0	ha	水稲、野菜	0.38	ha	0	ha	1379	
利用者		野菜	0.36	ha	0	ha	野菜	0.36	ha	0	ha	1373	
利用者		水稲、野菜	0.33	ha	0	ha	水稲、野菜	0.33	ha	0	ha	112	
利用者		野菜	0.32	ha	0	ha	野菜	0.32	ha	0	ha	1375	
利用者		野菜	0.29	ha	0	ha	野菜	0.29	ha	0	ha	245	
利用者		野菜	0.27	ha	0	ha	野菜	0.27	ha	0	ha	1386	
利用者		水稲、野菜	0.24	ha	0	ha	水稲、野菜	0.24	ha	0	ha	1383	
利用者		水稲、野菜	0.23	ha	0	ha	水稲、野菜	0.23	ha	0	ha	1384	
利用者		水稲	0.23	ha	0	ha	水稲	0.23	ha	0	ha	376	
利用者		野菜	0.20	ha	0	ha	野菜	0.20	ha	0	ha	1385	
利用者		野菜	0.18	ha	0	ha	野菜	0.18	ha	0	ha	1364	
利用者		野菜	0.17	ha	0	ha	野菜	0.17	ha	0	ha	1374	
利用者		水稲、野菜	0.16	ha	0	ha	水稲、野菜	0.16	ha	0	ha	371	
利用者		野菜	0.17	ha	0	ha	野菜	0.17	ha	0	ha	1363	
利用者		野菜	0.13	ha	0	ha	野菜	0.13	ha	0	ha	1365	
利用者		野菜	0.13	ha	0	ha	野菜	0.13	ha	0	ha	1382	
利用者		水稲、野菜	0.12	ha	0	ha	水稲、野菜	0.12	ha	0	ha	372	
利用者		野菜	0.11	ha	0	ha	野菜	0.11	ha	0	ha	1393	
利用者		水稲	0.11	ha	0	ha	水稲	0.11	ha	0	ha	1388	
利用者		野菜	0.10	ha	0	ha	野菜	0.10	ha	0	ha	1381	
利用者		野菜	0.10	ha	0	ha	野菜	0.10	ha	0	ha	1354	
利用者		野菜	0.10	ha	0	ha	野菜	0.10	ha	0	ha	1378	
利用者		野菜	0.09	ha	0	ha	野菜	0.09	ha	0	ha	1357	
利用者		野菜	0.09	ha	0	ha	野菜	0.09	ha	0	ha	1399	
利用者		野菜	0.08	ha	0	ha	野菜	0.08	ha	0	ha	365	
利用者		野菜	0.08	ha	0	ha	野菜	0.08	ha	0	ha	247	
利用者		野菜	0.08	ha	0	ha	野菜	0.08	ha	0	ha	109	
利用者		野菜	0.06	ha	0	ha	野菜	0.06	ha	0	ha	1380	
利用者		野菜	0.05	ha	0	ha	野菜	0.05	ha	0	ha	5	
利用者		野菜	0.05	ha	0	ha	野菜	0.05	ha	0	ha	1401	
利用者		野菜	0.05	ha	0	ha	野菜	0.05	ha	0	ha	374	
利用者		野菜	0.04	ha	0	ha	野菜	0.04	ha	0	ha	1322	
利用者		野菜	0.02	ha	0	ha	野菜	0.02	ha	0	ha	1282	
利用者		野菜	0.01	ha	0	ha	野菜	0.01	ha	0	ha	1285	
利用者		野菜	0.01	ha	0	ha	野菜	0.01	ha	0	ha	364	
利用者		野菜	0.01	ha	0	ha	野菜	0.01	ha	0	ha	1387	
利用者		野菜	0.00	ha	0	ha	野菜	0.16	ha	0	ha	1359	
利用者		野菜	0.00	ha	0	ha	野菜	0.11	ha	0	ha	1360	
利用者		野菜	0.00	ha	0	ha	野菜	0.21	ha	0	ha	1361	
利用者		野菜	0.00	ha	0	ha	野菜	0.10	ha	0	ha	1362	
利用者		野菜	0.00	ha	0	ha	野菜	0.12	ha	0	ha	369	
計	44経営体		6.79	ha	0	ha		6.79	ha	0	ha		